

令和7年度第1回三沢警察署協議会議事録		
開催日時	令和7年6月27日(金)14:00 ～ 15:00	
開催場所	三沢警察署 3階講堂	
出席	委員	会長以下5人
	警察	署長以下11人
開催内容		
1 開会 2 警察署長挨拶 3 警察署幹部紹介 4 会長選出・副会長指名 5 協議会委員自己紹介 6 議事 (1) 管内における業務概況 (2) 特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺被害防止について (3) 交通死亡事故抑止について (4) 質疑・応答		
協議会委員として何を求められているのか具体的に知りたい。 〔回答〕 警察署協議会は、住民の皆様の要望・意見を伺い、これに誠実に対応して警察署の業務運営の改善につなげることを目的としています。 我々警察だけでは、真に地域の実態に応じたきめ細かい警察運営が困難な面もあるため、委員の皆様には、管内住民を代表する立場として、警察への御意見・御要望があれば遠慮せず協議会の場でお聞かせいただきたいと思いますと考えております。 また、警察署協議会は、警察署の業務運営について説明を行い、住民の代表である委員の皆様には理解と協力を求める場でもありますので、委員の皆様には、協議会を通して、警察業務への理解を深めていただければと思います。 小・中学校の不登校が増えていると耳にしましたが、本人や御家族の身になるといたたまれません。 いじめが減ってくればいいのですが、署としてはいかがお考えでしょうか。 〔回答〕 いじめは、個人の尊厳を傷付け、心身に深刻な影響を与える許されない行為であり、我々警察を含む社会全体で根絶に取り組むべき問題と考えております。 いじめ問題は、一次的には教育現場での対応が尊重されるべきですが、近年で		

はより積極的な連携や早期対応が求められます。

そのため、学校だけでは対応が困難な場合や、いじめが犯罪行為に発展するおそれがある場合には、警察は学校と連携し専門的な助言や支援を行っております。

具体的には、学校からの依頼を受け、いじめ防止を目的とした非行防止教室を開催しているほか、少年問題に関する専門的な知識、技能を持つ少年補導職員が少年相談を受け付ける少年サポートセンターを開設しております。

当署においても、いじめに関する相談が寄せられた場合には、相談者である児童・生徒、又は保護者の心情に配慮し、その意向を十分に踏まえた上で、適切な指導・助言を行ってまいります。

おいらせ町内には感應式信号が反応しにくい場所が多く見られ、特に夕方になると反応しにくく赤信号が長いため危険です。

感應式信号の点検をお願いします。

また、おいらせ町内の交差点は複雑な交差点もあり、危険を感じている方が多いようです。

〔回答〕

御指摘の感應式信号機につきましては、警察本部交通規制課に依頼し保守点検を実施した結果、機械の異常は認められませんでした。感知部分について調整したとの連絡を受けておりました。

また、住民の方々が危険に感じている交差点につきましては、地域課とも協力の上、交通取締りやパトカーによる警戒活動等を実施し、ドライバーの皆様に注意喚起していきます。

おいらせ交番前の信号交差点において、「高齢者は青信号中に渡りきれない」「バス停から来た歩行者がドライバーに気を遣って車を優先してしまうと渡れない」「青信号が短いため、ドライバーが急いで交差点に進入してくる歩行者に気づかず接触してしまいそうになる」などの問題が発生している。

※ 令和6年度第1回警察署協議会から継続対応中

〔回答〕

昨年度、数回に渡り交通量調査を実施しているものですが、これまでのところ、横断歩行者が渡りきれない等の状況は認められませんでした。

今回につきましては、警察本部交通規制課に交通量調査を依頼しておりますので、その結果を踏まえ、信号サイクル調整の必要性を検討することとしております。

7 警察署長総括

8 閉会